

#### ■中国：国家能源局、1月～10月の電力需給状況を発表

国家能源局は2010年11月16日、1月から10月までの電力需給状況を発表した。全国の消費電力量は3兆4,846億kWh、そのうち、第一次産業用は841億kWh、第二次産業用は2兆5,296億kWh、第三次産業用派3,768億kWh、生活用は4,311億kWh、10月分は3,400億kWhであった。発電電力量(6,000kW以上の発電ユニットが対象)は昨年同期間より14.9%増の3兆4,216億kWh、そのうち、水力は16.2%増の5,630億kWh、火力は14.4%増の2兆7,377億kWh、原子力は2.3%増の597億kWhであった。10月末現在の単機容量6,000kW以上の発電設備容量は8億8,937億kW、前年同期間より10.2%増えた。そのうち、水力は13.3%増の1億7,795万kW、火力は7.9%増の6億7,615万kW、原子力は19.2%増の1,082万kW、風力は75.4%増の2,428万kWであった。1月～10月の電源投資額は2,689億元で、水力563億元、火力997億元、原子力475億元、風力は640億元であった。電源の新規運開分は5,671万kWで、水力1,158万kW、火力3,774万kW、原子力173万kW、風力556万kWであった。流通設備投資額は2,249億元で、22万V以上の変電容量1億8,459万kW、線路の亘長3万125kmが新設された。